

高知県における農林水産物輸出に係る 取り組み紹介

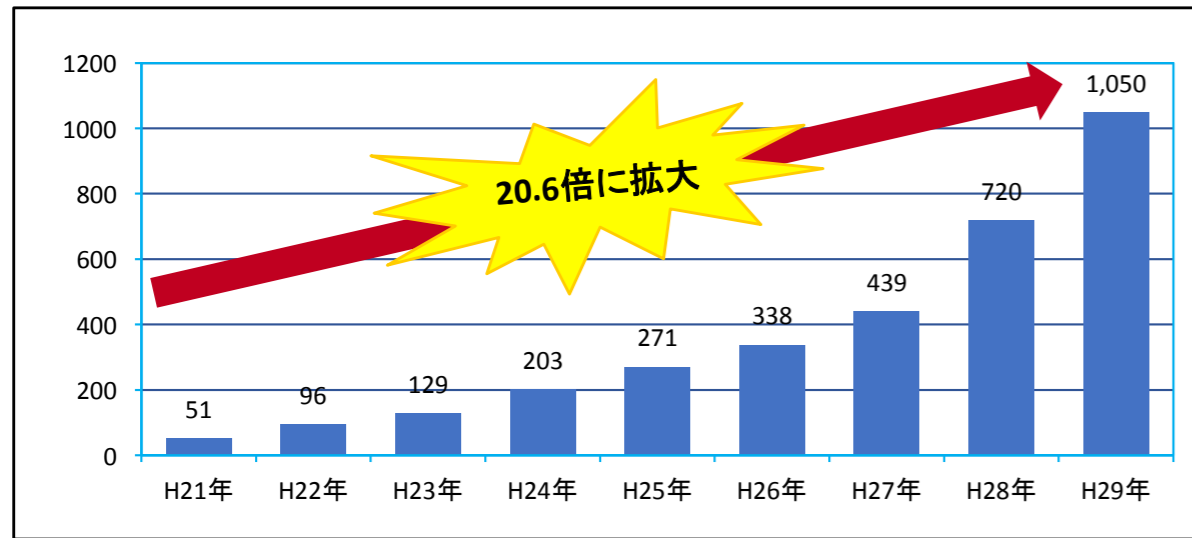
平成31年3月15日

高知県

食料品の輸出のさらなる加速化

輸出額推移

単位：百万円



品目別輸出額推移

	H27年(2015)	H28年(2016)	H29年(2017)	H29/H28
ユズ(果汁・玉)	155,623千円	179,249千円	293,925千円	64.0%増
日本酒・リキュール	140,636千円	170,359千円	200,704千円	17.8%増
上記以外 (加工品・生鮮)	142,981千円	371,014千円	555,701千円	49.8%増
計	439,240千円	720,622千円	1,050,330千円	45.8%増

これまでの取り組みの成果

- 【全体】
 - 平成29年の食料品の輸出額が目標額を大きく上回る10億円超えとなる。
 - シンガポール：211百万円(国別輸出先国第1位)
 - インドネシア：15百万円(対前年伸率第1位:350%増)
 - ユズ：2億94百万円(64%増)
 - 日本酒：2億円(18%増)
 - 加工品等：5億55百万円(50%増)
- 【農産物】
 - 卸売会社を通じて現地のパートナーを確保し、H30年度はシンガポール向けにミカンの輸出が拡大。また、卸売会社からの提案によりタイへ輸出開始
- 【水産物】
 - H30年度は、ベトナム向けに海上コンテナで輸出するまでに拡大、上海向けには毎週一回のペースで空輸の輸出が定着
 - 大型水産加工施設が着工。県内初の米国向け水産HACCP取得に取り組む。
- 【加工品】
 - H30年度は、米国やインドネシア等の現地商社や量販店等とのパイプを強化し新たな販路を開拓
 - 米国食品安全強化法(FSMA)対応の動きが県内企業に拡大

さらなる輸出拡大に向けた課題

- 【全体】
 - 輸出に取り組む企業のさらなる掘り起こし
 - 加工品と農水産物を組み合わせたさらなる輸出拡大
 - ワンストップの相談窓口体制の構築
 - 輸出額のさらなる拡大に向けた海外拠点の強化
- 【農産物】
 - (ユズ)生産現場と連携した輸向け供給量の確保や付加価値向上の取り組み
 - 輸出品目の増産及び輸向けの新製品・品種の探索や育成
 - 新たな輸出ルートや輸出国の開拓
- 【水産物】
 - 大型水産加工施設の本格稼働にあわせた販路拡大に向けた取り組み強化(米国、中国等)
- 【加工品】
 - 各企業が着実に輸出額を伸ばしていくための企業の各ステージに応じた支援策の強化(戦略策定・輸仕様の商品開発支援、海外事務所等によるバックアップ)
 - 欧州で得た評価やノウハウを活かした米国、アジアにおけるさらなる販路拡大

平成31年度バージョンアップのポイント

POINT 1 農水産物の輸出の本格化！

- (1) これまでの取り組みによる水産物の輸出拡大と大型水産加工施設の本格稼働等にあわせ、水産物の輸出支援を強化する。需要拡大が期待できる米国や中国、東南アジアをターゲットに現地商社等のキーパーソンとの連携を強化し販路開拓に取り組む。
- (2) 本格化する水産物の輸出にあわせて土佐酒やユズ等をセットにした売込みを強化し販売拡大につなげる。
- (3) 生産現場と連携した農産物の輸出品目の生産拡大や新たな輸出有望品目の掘り起こし、輸出支援策の拡充

拡充する主な取り組み

- ① (農) 新たなパートナーを確保し輸出品・国を拡大
- ② (農) 生産現場と連携強化、輸出支援策の拡充(企業誘致をテコにした輸出拡大の取組強化、県内3ブロックで産物輸出協議会開催、園芸用ハウス整備事業に輸出メニュー新設等)
- ③ (水) 米国水産HACCP対応支援
- ④ (水) 海外市場のニーズに対応できる加工用原魚の確保
- ⑤ 国別の取り組みのさらなる強化
 - ・現地商社と連携し、水産物と土佐酒やユズ等をセットにした賞味会の開催
 - ・現地の飲食コンサルタントを起用し、定期的なフェアや情報発信の実施

POINT 2 輸出拡大に向けた県内企業の支援体制の強化！

- (1) 企業の本格的な輸出戦略の策定とさらなる磨き上げ、輸出仕様の商品開発の支援を行い、着実に輸出拡大につなげていくための施策と体制を強化
- (2) 地産外商公社の機動力や企業情報を効果的に活用し、新たに輸出に取り組む県内企業の掘り起こしや国内商社への営業を強化

拡充する主な取り組み

- ① ジェトロ高知及び地産外商公社との連携を強化し輸出に取り組む企業の掘り起こし及び各企業のステージに応じた支援を行い輸出拡大につなげる。
- ② ジェトロと連携した企業毎の輸出戦略及び事業計画の策定と実行支援
- ③ 首都圏の商社とのネットワークを強化し輸出企業の支援に向けた地産外商公社の活動強化
- ④ 輸出仕様の商品開発支援

POINT 3 ジェトロ高知との連携強化！

- (1) ジェトロ高知との連携を強化し、全庁の海外ビジネス展開を総合的に支援する体制を構築








POINT 4 海外拠点等の体制強化！

- (1) 食品の輸出拡大を図るため、商社やキーパーソンとの関係づくりを強化するとともに、重点市場を中心に、海外ビジネスサポーター(仮称)を設置し、企業ニーズに応じた現地支援体制を構築
- (2) 食品の輸出に加えて、防災製品の輸出、観光インバウンド等の経済活動の拡大がさらに期待されるASEAN地域での活動体制を強化






拡充する主な取り組み

- ① 重点市場を中心に、海外ビジネスサポーター(仮称)を設置
- ② ASEAN地域でコンサルタント等のノウハウを活用
- ③ ジェトロ高知との連携を強化し、全庁の海外ビジネス展開を総合的に支援する体制を構築(再掲)

有望市場

国		品目	主な取り組み
	強化 シンガポール	加工品、土佐酒、農水産物	①事務所機能を生かした商社等と連携した農水産物の販路拡大（量販店等でのフェア、東南アジア最大級の食品展示見本市出展等） ②アジアへのショーケース機能を生かした近隣アジアへの情報発信の強化
	フランス・欧州	ユズ、土佐酒	①ロンドンでの土佐酒の高い評価を生かし欧州での販路拡大と情報発信の強化 ②商社等と連携したKOCHI YUZUの認知度向上の強化（欧州最大級の食品展示見本市出展等）
	強化 米国	水産物、土佐酒、加工品	①これまで培ってきた商社とのパイプを生かし、特に情報発信力の高いN Yにおいて、水産物と土佐酒、ユズ等をセットにした飲食店向けの賞味会を開催 ②現地の飲食コンサルタント等を起用し、定期的な高知県フェアの開催や飲食店への個別訪問営業を実施 ③水産H A C C P、F S M Aへの対応支援を継続して行い、輸出に向けた基盤整備を強化 ④食品展示見本市等への出展による販路開拓
	香港	農水産物、加工品	①本県に縁のある商社等のルートを積極的に活用した販路開拓 ②水産物を中心とした飲食店向けの販路開拓 ③各企業のニーズに応じたマッチング支援（品目に応じて適当な商社紹介等） ④食品展示見本市等への出展による販路開拓
	強化 中国	水産物、土佐酒、加工品	①商社と連携して、土佐酒・水産物をセットにした飲食店向けの販路開拓 ②四国4県連携事業を通じ上海に次ぐ市場として成都、深圳の販路開拓 ③食品展示見本市等への出展による販路開拓
	台湾	土佐酒、加工品	①現地酒ディストリビューター数社と連携した土佐酒の販路拡大と情報発信強化 ②商社のパイプを生かした販路拡大 ③販路拡大が期待できる商品（健康志向へ訴求等）の販路開拓・拡大
	タイ	加工品、農水産物、土佐酒	①出展効果が高い展示見本市を活用した販路拡大（タイ国最大級の食品展示見本市出展等） ②商社や人脈を生かした飲食店向けの販路開拓 ③商社等と連携した農水産物の販路開拓（量販店、飲食店への販路開拓）

新興市場

	強化 インドネシア	ユズ、加工品	①商社と連携しジャカルタに加え、バリのホテル向け販路開拓 ②ジャカルタでの飲食店、量販店向けの販路拡大
	オーストラリア	ユズ、土佐酒、加工品	①商社と連携し試食提案会の開催、量販店でのプロモーション等による販路拡大
	ベトナム	水産物、土佐酒、加工品	①四国4県連携事業を活用した飲食店、量販店の販路開拓 ②食品展示見本市等への出展による販路開拓
	UAE	加工品	①食品展示見本市（2回目）への出展を通じた販路開拓
	マレーシア	加工品	①シンガポールのショーケース機能を活用した商品提案や商流の確保

これまでの取組

- ・ものづくり企業の海外展開は、防災関連産業を中心に、経済発展が見込まれる一方、風水害など本県の気候風土と共通点がある台湾や東南アジアをターゲットとしてきた
- ・これらの国々に対し、セミナーやMOUを通じた相手方政府との関係構築を図るとともに、展示会出展を通じた現地企業等とのマッチングを支援
- ・その他地域についても、企業の要望に応じ高知県産業振興センター海外支援コーディネーター等が適宜支援

政府との関係構築、現地企業とのマッチング機会の提供

台湾

- MOU締結(台湾防災産業協会)
- フォーラム&商談会
- トップセールス
- 防災セミナー
- secutech出展

タイ

- MOU締結(工業省、サブコン)
- トップセールス
- METALEX出展
- ミッション団派遣

インドネシア

- 防災セミナー&商談会
- Manufacturing出展

ベトナム

- トップセールス
- 政府機関への企業プレゼン
- ミッション団派遣

フィリピン

- 防災セミナー&商談会
- トップセールス
- 政府機関への企業プレゼン

その他地域

- スリランカにおいて防災セミナー&商談会
- その他アジア、アメリカ等への進出に向けた情報収集

今までの活動により見えてきた課題

- ① 廉価な海外製品との価格競争 ② 現地でのアフターフォロー体制 ③ 人材確保、現地での人的ネットワークの構築

今後の強化策

具体的な商談に繋げるステージへ

- ・今までの活動により各国政府機関との関係を一定構築したことから、展示会出展など既存の取り組みを継続するとともに、新たなマッチング機会の提供など取り組みを強化

各国共通の強化のポイント

- **国内外の商社等とのマッチング強化** 拡
→ JETROやJICAなど支援機関のネットワークを活用した国内外の商社等の掘り起こし
→ 東南アジア等を商圏とする国内商社等を訪問し、県内企業の製品を紹介するとともに高知県に招聘、県内企業とマッチング
- **海外見本市（JETRO主催ブースへの出展）での現地コンサルタント等を活用した現地企業とのマッチングやアフターフォローの強化**

課題への対応

- ・ 商社等との関係強化により、現地での営業活動、アフターフォロー体制を強化

■ ODA活用先の拡大

- 海外展開の足掛かりとなる「案件化調査」の活用先を掘り起こし
【申請サポート件数 H29：1件 → H30：4件(予定)】

■ ODAのステージアップに向けた支援強化

- 「案件化調査」の次のステップとなる「普及実証」への申請支援
【申請サポート件数 H29：なし → H30：1件】

課題への対応

- ・ ODAを活用したカウンターパート（相手方政府）への製品提案
- ・ スペックインによる廉価な海外製品との差別化

各国における新たな取組

- SUBCON THAILAND出展 拡
- タイサブコンの県内企業訪問（MOUに基づき高知県に招聘）
- 防災セミナーinベトナム開催（ベトナム建設省からの要望）
- 県内防災関連企業と現地コンサルとの個別商談
- 食品プロモーションと連携した産業機械以外の製品提案

人材育成・確保に向けた取組

- JETRO等と連携した海外情勢セミナーや貿易実務講座の実施 人材育成
- 移住促進・人材確保センターと連携した中核人材マッチングの促進 人材確保

海外展開・ODA案件化サポートチームにおいて支援を強化 拡

- 【目的】
ODA案件化サポートチームの支援対象とメンバーを拡大・改組し、海外展開に踏み出す企業の掘り起こしと、海外展開を行っている企業の状況に応じ、展示会・専門家派遣やODA事業など支援策を総合的に活用し支援
- 【メンバー】
- | | | |
|---------------|---------------|-------------|
| ■ JICA四国センター | ■ JETRO高知 | ■ 中小機構四国 |
| ■ 高知県産業振興センター | ■ 高知県貿易協会 | ■ シンガポール事務所 |
| ■ 工業会等団体（新） | ■ 金融機関（新） | ■ 高等教育機関（新） |
| ■ 市町村（新） | ■ 県工業振興課（事務局） | |

海外拠点等の体制強化 拡

- ASEAN地域における現地での活動支援を強化

農産物の輸出の促進（JA高知県、とさのさとと連携した農産物の輸出の強化）

ポイント 輸出向け園地の導入支援（産地拡大）と海外での販売促進強化と販売チャネルの拡大（販売拡大）

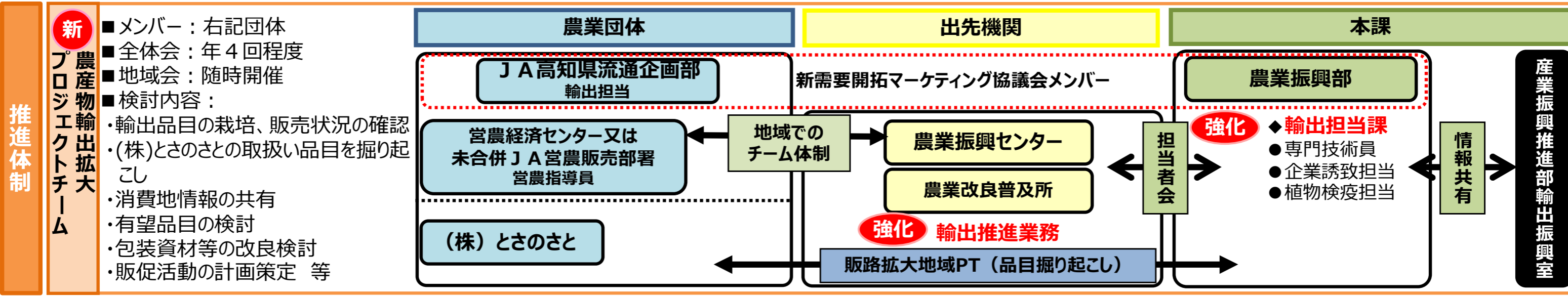
○これまでの取組
 ・信頼できる輸出パートナーを確保し、**市場を経由する間接輸出を拡大**
 ・取引市場からの提案により販路を拡大

○成果と目標 ※～H29は実績、H30～は目標

販売額(千円)	H28	H29	H30	H31
青果	3,571	10,330	15,000	30,000
花き	6,450	7,252	15,000	20,000

定着する輸出品目数 H30:累計6品目

○見えてきた課題
 <生産>・国内需要に応えることが精一杯
 <販売>・輸出相手国が限られている
 ・輸出向けの品目が少ない



役割分担	生産拡大	販売拡大
◆輸出品目の増産と有望品目の探索	<ul style="list-style-type: none"> 環境制御技術等の導入促進 補助事業に輸出向けメニューを新設 農産物輸出推進協議会の活動強化 	<ul style="list-style-type: none"> ◆卸売会社への業務委託により培ったノウハウを活用した販売拡大 地域の卸売会社で構成する「土佐会」と連携した輸出事業者の掘り起こし 効果的な展開方法の検討
◆企業参入による大規模栽培と輸出向け園地の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> 環境制御技術等の導入促進 販路拡大地域PTと連携した新品目の掘り起こし 検疫条件に応じた農薬使用基準の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ◆海外での販売促進強化と販売チャネルの拡大 海外での販促活動や市場調査に対する支援強化 JA高知県の輸出体制強化と(株)とさのさとを活用した販売の多チャンネル化
◆園芸用ハウス整備事業費補助金（輸出拡大区分）	<ul style="list-style-type: none"> 生産部会へ輸出品目の導入を提案 輸出パートナーの産地招へい等を通じた新品目の検討 県の補助事業の（輸出メニュー）活用 	<ul style="list-style-type: none"> ◆農産物輸出促進事業費補助金 消費地に適した食べ方の提案や包装資材の改良 生産者の声を伝える等効果的にPR (株)とさのさとへの集荷を強化
◆高知県輸出専門家派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> 補助事業に輸出向けメニューを新設 産地への消費地情報フィードバックを徹底 農産物輸出推進協議会による輸出意識の啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ◆農産物輸出促進事業費補助金 消費地情報を産地へ共有 海外での販促活動や市場調査の支援を強化 (株)とさのさとを活用した集荷ルートの構築を支援
◆園芸用ハウス整備事業費補助金（輸出拡大区分）	<ul style="list-style-type: none"> 輸出専用園地の設置を支援 園地やハウスの導入を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ◆農産物輸出促進事業費補助金 消費地情報を産地へ共有 海外での販促活動や市場調査の支援を強化 (株)とさのさとを活用した集荷ルートの構築を支援
◆市町村との調整	<ul style="list-style-type: none"> 輸出をキーワードに企業訪問を強化 企業版産地提案書の作成支援等による企業と市町村のマッチング 	<ul style="list-style-type: none"> ◆農産物輸出促進事業費補助金 消費地情報を産地へ共有 海外での販促活動や市場調査の支援を強化 (株)とさのさとを活用した集荷ルートの構築を支援
◆卸売会社等との定期的な面談等を通じた効果的な展開方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> 卸売会社等との定期的な面談等を通じた効果的な展開方法の検討 「土佐会」と連携した輸出事業者の掘り起こし 	<ul style="list-style-type: none"> ◆農産物輸出促進事業費補助金 消費地情報を産地へ共有 海外での販促活動や市場調査の支援を強化 (株)とさのさとを活用した集荷ルートの構築を支援
◆新需要開拓マーケティング協議会や補助事業、部局間連携による販促活動等の支援	<ul style="list-style-type: none"> 新需要開拓マーケティング協議会や補助事業、部局間連携による販促活動等の支援 販売の仕組みづくりの企画・実行支援 	<ul style="list-style-type: none"> ◆農産物輸出促進事業費補助金 消費地情報を産地へ共有 海外での販促活動や市場調査の支援を強化 (株)とさのさとを活用した集荷ルートの構築を支援

平成 30 年度の輸出への取組概要

1 新需要開拓マーケティング事業

事業主体：新需要開拓マーケティング協議会（構成：県・園芸連・中央会）
 （委託事業 青果：京浜卸売会社 1 社、花き：京浜卸売会社 1 社）



シンガポールの量販店で高知県フェア開催ミョウガ、山北みかん等の試食宣伝を実施



オランダの花き商談会へ出展



ドイツのバイヤーの産地招へい

2 高知県農産物輸出促進事業

高知県農産物輸出促進事業費補助金交付実績（H30 年度）

	輸出品目	輸出国
高知県園芸農業協同組合連合会 (平成31年1月1日よりJA高知県)	山北みかん、フルーツキンカン、 みょうが、ユズ、ミニトマト、にら等	シンガポール等
JA土佐れいほく(同上)	ゆず(加工品)	シンガポール、中国、アメリカ
JA高知はた(同上)	イチゴ(おおきみ)	タイ、シンガポール、香港、マカオ等
JA高知市 三里園芸部花卉部会	グロリオサ	オランダ、ドイツ
JA馬路村	ゆず(加工品)	ドバイ、カタール、シンガポール



【シンガポール】

量販店でのプロモーション（園芸連）H31.1月



【オランダ・ドイツ】

Royal FLora Holland Trade Fair 出展（JA 高知市）H30.11



3 高知の花き総合PR事業

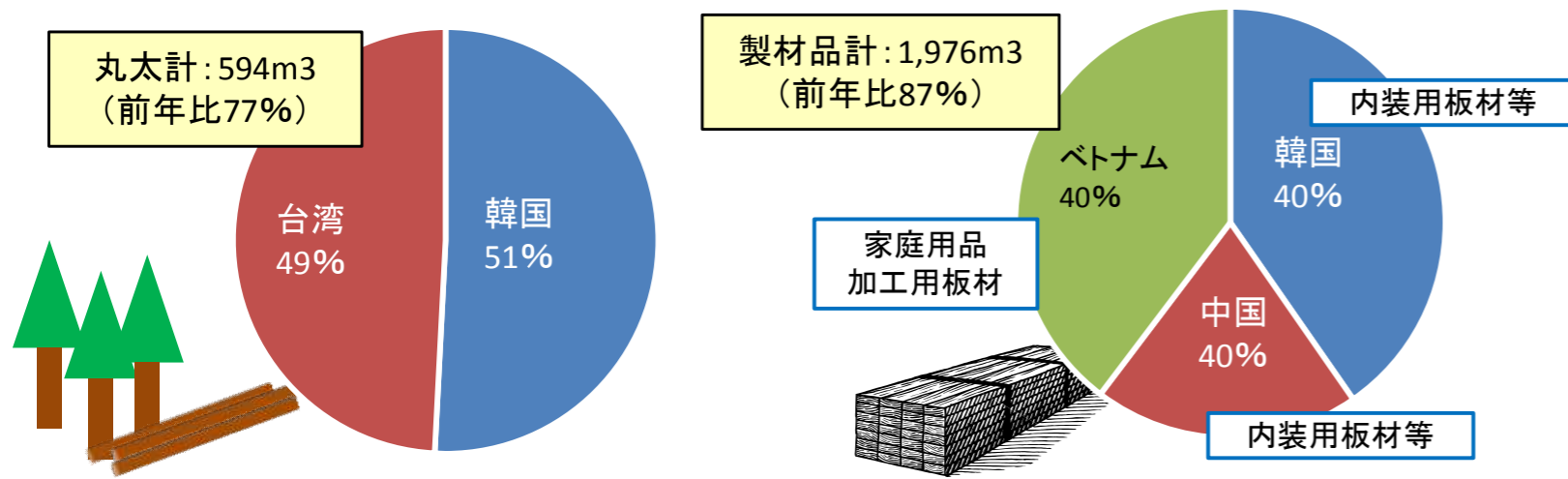
「IPM 北京」展示会出展 平成 30 年 5 月 10 日～12 日
 グロリオサ、ダリア、オキシペタラム、利休草等を出展



県産材輸出拡大に向けた取り組み

【目的】 木材の輸出拡大が期待できる国または地域に向けて、県内で加工した付加価値の高い県産製材品の輸出を促進する。

【県産材輸出の現状(H30年)】



【これまでの取り組み】

- ◆ キョンヒャンハウジングフェア(韓国)の視察・企業訪問
- ◆ 韓国ビジネスセミナーの開催(JETRO高知主催)
- ◆ 韓国コリアビルド2018への土佐材流通促進協議会での出展
- ◆ H29年度補助事業実績
 - ・営業・商談: 2件、バイヤー招へい: 2件、海外展示会出展: 1件
- ◆ H30年度補助事業実績(見込含む)
 - ・営業・商談: 3件、海外でのPR: 1件、試作品製作: 1件

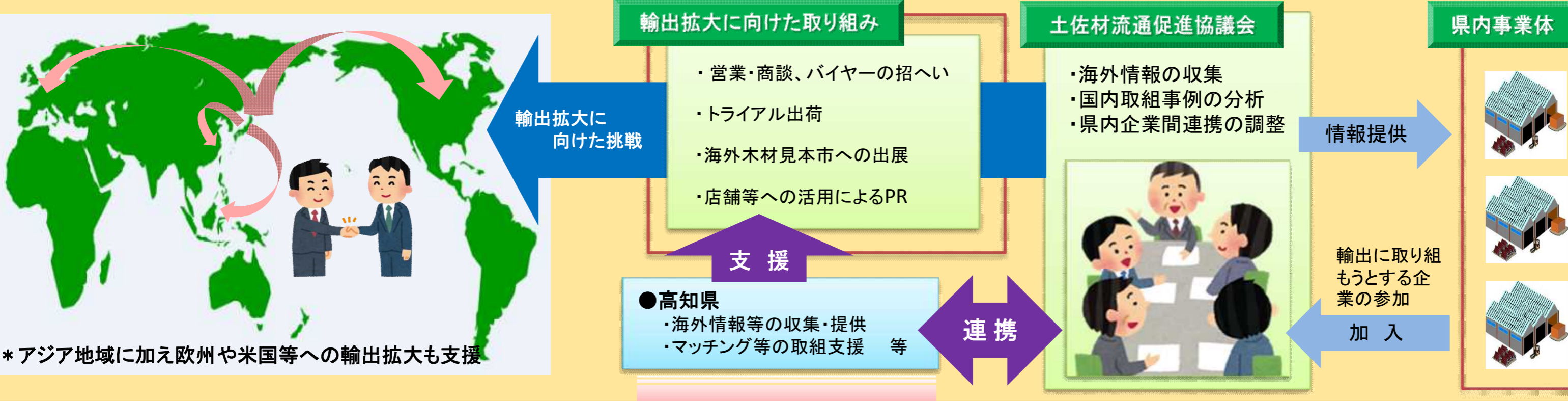


【課題】

- ◆ 木材・木製品に関するマーケットの情報が少ない
- ◆ 現地の仕様にマッチした製品への対応(製品規格の違いによる採材方法への対応等)
- ◆ 付加価値の高い木製品のニーズの把握 等

【対応】

- ◇ 海外展開を行っている企業等からの情報の収集・分析
- ◇ 海外へのテスト出荷、海外展示等の実施
- ◇ 海外事業者との商談等を通じた商品のPR 等



新たな販路拡大・既存取引の拡大・新たな輸出企業の増加

高知県産水産物の輸出に係る取組

これまでの取組

＜県内↑＞ 産業振興計画により養殖魚の産地加工が大きく伸展（H26～）
 ＜国内↓＞ 水産物の国内市場の縮小
 ＜海外↑＞ 欧米での健康志向の高まりや、中国や東南アジアなど経済発展が著しい新興国での需要が伸展
 ⇒ 県産養殖魚を中心に、高知県養殖魚輸出促進協議会（H28年3月発足）と連携し海外販路開拓活動に取り組み、輸出を軌道に乗せる

◆第1ステージ【H28～H30年度】

まずはHACCPを含め輸入規制のハードルが低い**アジア**から取組をスタート
 ⇒ ターゲット市場として設定とした、香港、ベトナム、タイ、シンガポールなどの見本市に出展

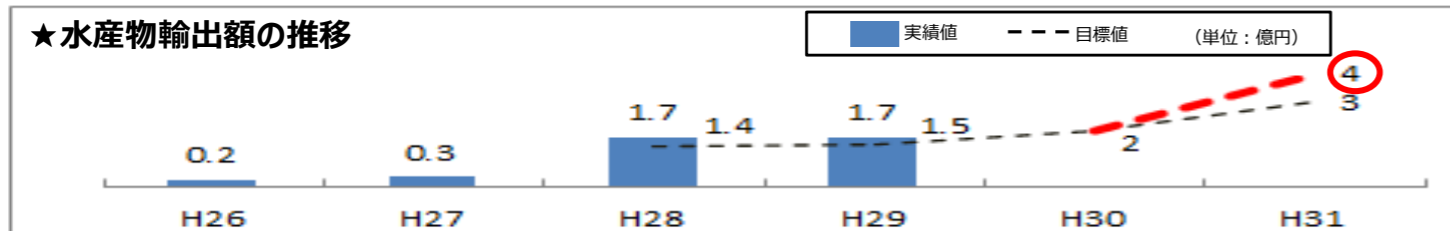
【H28～30年度の主な取組】

国・地域	H28	H29	H30
香港	現地調査	総合食品見本市FOOD EXPO2017出展	水産見本市SEAFOOD EXPO ASIA2018出展
ベトナム	-	水産見本市VIETFISH2017出展	水産見本市VIETFISH2018出展
シンガポール	○応援の店（寿司店）での高知フェア開催 ○JF神田わだつみでの高知フェア開催	○応援の店（寿司店）での高知フェア開催	総合食品見本市FHA2018出展
タイ	-	総合食品見本市THAIFEX2017出展	総合食品見本市THAIFEX2018出展
米国	-	水産見本市SEAFOOD EXPO NORTH AMERICA2018出展	水産見本市SEAFOOD EXPO NORTH AMERICA2019(予定)
中国	-	-	週1の定期便(航空便)取引開始
その他	○インド・マレーシア現地調査 ○沖縄大交易会出展	○沖縄大交易会出展	ドバイ水産見本市SEAFEX出展

- 主な成果**
- 各国別に商社等の商流や、海外飲食店等との一定の販路が構築できつつある
 - 取組に積極的な県内事業者の経験値もあがり、一定のノウハウが蓄積されつつある

- 課題**
- 1 県産水産物の販路開拓が期待でき、かつ県内企業の要望が強い新たな市場の開拓
 - 2 有望市場でのさらなる販路の拡大
 - 3 海外HACCP認定取得の推進・事前の水産施設登録制度の周知、各国ニーズに合う商品開発

★水産物輸出額の推移

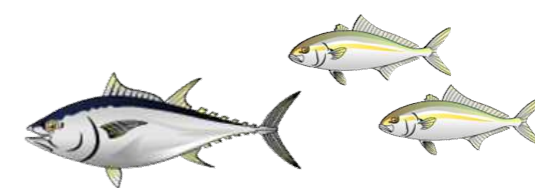
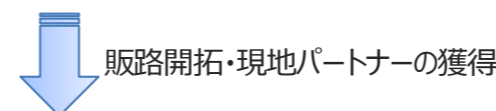


【参考】★高知新港を利用した冷凍水産物コンテナ貨物取扱量の推移

高知新港からの冷凍水産物のコンテナ貨物取扱量は過去5年を遡って、年間10TEU以下

冷凍水産物輸出の今後の展開

H28.3 高知県養殖魚輸出促進協議会が設立 →海外見本市への出展開始



H30.10 与力水産（宿毛市）が協議会の取組として初めて冷凍水産物をベトナムへ高知新港からコンテナ輸出、翌11月にはシンガポール向けにも高知新港からコンテナ輸出

H31.7 高知水産により県内最大規模の大型水産加工施設が操業開始

⇒ **養殖クロマグロ、養殖ブリの冷凍加工品の輸出量の大幅増**

～ 輸出の本格展開へ ～

【参考】高知水産輸出計画

H33年度 10億円以上（マグロ・ブリ）

※チルド品を含む

【H31年度の取組方向】

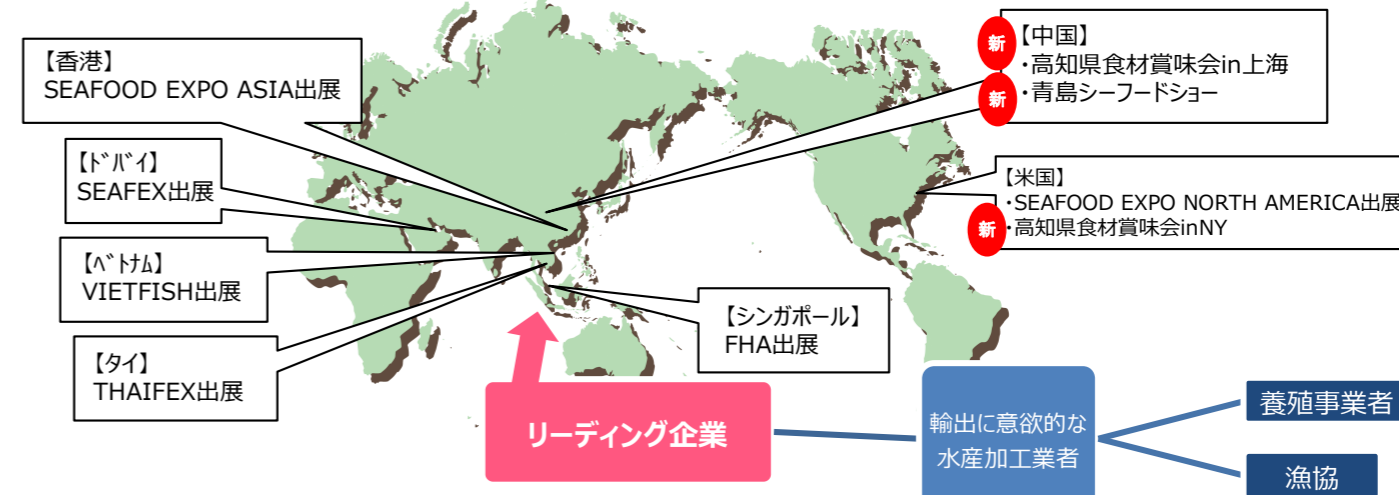
1 本県の水産物輸出事業のけん引役である「高知県養殖魚輸出促進協議会」が対象魚種を「養殖魚」のみから「養殖魚を中心とする水産物」に拡充

販路開拓の対象魚種を「養殖魚を中心とする水産物」に拡充することにより、当面のターゲット市場であるアジアで好評な天然魚も含めた本県の水産物の特徴である多種多様な水産物をPRするとともに、海外顧客の裾野を拡大

2 産地での生産・加工<川上>から海外への外商<川下>まで意欲的な事業者が連携し、有望市場における販路を拡大

○ターゲット国の求める施設登録等の要件を備え、これまでの海外販路開拓の結果、一定の顧客（商流含む）を得、海外ニーズに合う商品開発等にも意欲的な事業者（以下「リーディング企業」と呼称）の動きを重点的に支援することで、リーディング企業の商品のみならず協力関係にある県内事業者の商品の販路開拓を推進

○海外見本市での出展時はもちろん、その後のアフターフォローに関しても支援対象とすることで、より緊密な販路開拓を推進



【有望（重点）地域】ベトナム・シンガポール・香港・タイ・ドバイ・米国 **新** 中国(上海・青島)

3 海外HACCP認定取得の推進・事前の水産施設登録制度の周知、各国ニーズに合う商品開発支援